

新しい議会がスタートしました!

※去る5月9日に改選後初めてとなる議会が開催され、新しく8名の議員による議会が発足しました。

まちの未来のため議員一同、一丸となって全力を尽くします

議 長



岩 倉 晃(64)
当 選 5回

この度の議会議員選挙では無投票での当選の栄に浴し、また、その後の初議会において、議員各位のご推挙により、三度、小平町議会議長を務めさせていただくことになりました。身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さをこれまで以上にひしひしと感じ、身の引き締まる思いであります。

去る3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の災害となり、心を痛める日々が続いております。犠牲になられた多くの方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様へ心からのお見舞いを申し上げます、一日も早い復興を切に願うものであります。

当議会では、議員総意のもと義援金を送らせていただきましたが、海岸線に位置する小平町にとって他人事ではな

いと再認識し、防災対策整備への重要性を痛感したところでもあります。

さて、先に行われた国勢調査によりまずと、本町の人口は三千七百二十人まで減少し、益々過疎化への進行が懸念され、少子高齢化に対する今後の町づくりに、これまで以上に真剣に取り組まなければならないものと考えます。

生まれ育った町で、老後の生活を安心して暮らしていく体制づくりが今後の最重要課題であると捉えているところでもあります。

今期より8名の議員となりますが、我々議員は、より多くの町民皆様のご意見に耳を傾け、町民皆様のご期待に応え、山積する課題に全議員の力を結集し、取り組んで参りたいと存じます。

私は、議長として、公正で円満な議会運営、町民から信頼される議会を目指して、更に鋭意邁進する覚悟であります。

今後とも町民皆様の深いご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます、就任のごあいさつとさせていただきます。

就任のごあいさつ

副 議 長



西 禁 克 明(69)
当 選 3回

このたび、改選後、初めての議会におきまして、議会議員各位のご推挙を賜り、副議長の要職に選任されました。

浅学非才の私であり、その責任の重大さを痛感するとともに、町民各位の負託に応え、町政進展のため、議長の補佐役として微力ながら精一杯努力したいと考えております。

かつて平成15年の選挙では13名の議員がおりましたが、19年には10名となり、そして今期からは8名に見直されました。

少ない議員数ではありますが、町民の声が十分に反映できるような開かれた議会と、公正で公平な議会運営に努める決意であります。

さて、国政に目を向けると、

本年3月の東日本大震災及び福島原発事故などで、国難とも言うべき情勢にあつて、昨年の参議院議員選挙により「ねじれ国会」となった国会は、震災後も審議の停滞に苦慮しており、政権交代により期待された政策も実現の見通しが立たない状況となっております。改革や大きな変化に混乱は避けられないものかもしれませんが、国においては今こそ未来に希望を持てる政策の実現を期待するところでありあります。

今後とも小平町議会に対し、なお一層のご支援ご協力を賜りますとともに町民皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます、就任のごあいさつとさせていただきます。